



青森県感染症発生情報 (2018年第2週)

I 第2週の発生動向 (2018/1/8~2018/1/14)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内で**警報**が、東地方+青森市保健所管内とむつ保健所管内で**注意報**が発令されました。三戸地方+八戸市保健所管内と五所川原保健所管内では**注意報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が前週の9.43から19.02に増加しました。特に三戸地方+八戸市保健所管内の定点当たり報告数が前週の14.67から25.00に増加し、警報レベルの基準値(30)に近づいていますので注意が必要です。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、特に五所川原保健所管内と上十三保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。
3. 流行性耳下腺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、特に三戸地方+八戸市保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。

II 第2週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	201	15.46	124	8.27	375	25.00	102	14.57	342	38.00	92	15.33	1236	19.02	623
小児科	RSウイルス感染症	3	0.38	4	0.44	2	0.20	1	0.20	2	0.33	1	0.25	13	0.31	-1
	咽頭結膜熱	3	0.38	1	0.11	3	0.30	2	0.40	1	0.17			10	0.24	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.88	10	1.11	9	0.90	12	2.40	19	3.17	6	1.50	63	1.50	25
	感染性胃腸炎	35	4.38	18	2.00	43	4.30	27	5.40			10	2.50	133	3.17	58
	水痘	3	0.38	4	0.44			6	1.20			4	1.00	17	0.40	-4
	手足口病			9	1.00	2	0.20	5	1.00	2	0.33			18	0.43	-6
	伝染性紅斑															-1
	突発性発しん	2	0.25	2	0.22	8	0.80	1	0.20	1	0.17	2	0.50	16	0.38	7
	ヘルパンギーナ			1	0.11									1	0.02	-3
流行性耳下腺炎					22	2.20	1	0.20	4	0.67			27	0.64	-1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50			1	0.50	1	1.00					3	0.27	-3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)											2	2.00	2	0.33	2
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00							1	0.17	-3
	無菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

風しん (五類全数把握対象疾患)

風しんは、風しんウイルスに感染することによって起こる急性の発しん性感染症です。主な症状は、発しん、発熱、リンパ節の腫れ等です。子どもの場合は比較的軽症ですが、まれに脳炎等の合併症を発症します。大人の場合は、子どもより症状が長く続き、関節が強く痛むなど、症状が重くなる場合があります。

妊娠初期の女性が風しんウイルスに感染すると、赤ちゃんが難聴、白内障、先天性心疾患を特徴とする**先天性風しん症候群**を持って生まれる可能性が高くなります。風しん流行時には外出を避け、人込みに近づかないようにするなどの注意が必要です。全国と青森県内の風しん患者の報告数は、この青森県感染症発生情報の「IX全数把握対象疾患発生状況(全国・青森県)」に掲載しています。

風しんの予防には**予防接種**が最も有効で、予防効果を確実にするために、2回の接種が必要です。定期接種の対象年齢者(1歳児、小学校入学前1年間の幼児)は**麻しん風しん混合ワクチン**を定期的予防接種として受けることができます。お住いの市町村の予防接種担当課にお問い合わせください。

医療・教育関係者や流行国に渡航を計画している方、風しんにかかったことがない方、風しんのり患歴や予防接種歴が明らかではない方や2回接種していない方は予防接種を検討してください。詳しくは、かかりつけ医にご相談ください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください [麻しん\(はしか\)・風しんに注意しましょう!](#) (青森県HP)



お父さん、お母さんへ

お子さんの風しんワクチンは2回。

をみが大好きだから、ワクチン接種で風しんから守りたい。
2回のワクチン接種は、お子さんの風しん感染の予防と、周囲への感染拡大を防ぐことにつながります。

MRワクチン(麻しん風しん混合)の定期接種を受けましょう。

厚生労働省 TEL.03-5276-9337

(出典: 厚生労働省 HP)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市2人、弘前1人、五所川原1人（2018年計：6人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2018年計：2人）
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病（五類全数把握対象疾患）：上十三1人（2018年計：1人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第47週～2018年第2週）

- ・第2週の患者報告数は1236人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1210人【A型：777人、B型：433人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	47	48	49	50	51	52	1	2
保健所名								
東地方+青森市	20	35	46	77	95	75	78	201
弘前	19	22	14	19	19	63	67	124
三戸地方+八戸市	4	8	29	67	138	220	220	375
五所川原	1	5	11	18	19	49	79	102
上十三	2	5	9	8	11	75	135	342
むつ			4	2	4	12	34	92
合計	46	75	113	191	286	494	613	1236

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	47	48	49	50	51	52	1	2
保健所名								
東地方+青森市	19	32	44	72	82	40	42	115
弘前	19	18	10	9	9	42	44	71
三戸地方+八戸市	1	4	13	16	36	80	127	248
五所川原	1	4	7	18	14	26	62	74
上十三	1	4	5	5	3	29	86	224
むつ			4	1	3	3	22	45
合計	41	62	83	121	147	220	383	777

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	47	48	49	50	51	52	1	2
保健所名								
東地方+青森市			1	1	10	33	30	82
弘前		4	4	10	10	21	23	53
三戸地方+八戸市	3	4	16	51	101	133	92	122
五所川原		1	4		5	23	17	28
上十三	1	1	4	3	8	43	47	101
むつ				1	1	9	12	47
合計	4	10	29	66	135	262	221	433

年齢区分別(人)

週	47	48	49	50	51	52	1	2
～5ヶ月				1	2		2	2
～11ヶ月			2	2	5	5	5	14
1歳	4	5	1	12	7	12	21	44
2歳	1	7	5	6	9	11	20	59
3歳	4	8	4	8	5	13	10	49
4歳	5	4	8	9	13	24	5	40
5歳	7	8	11	14	6	23	16	48
6歳	6	5	13	15	13	24	17	30
7歳	5	5	7	24	18	17	15	29
8歳		3	4	18	31	21	17	18
9歳		5	4	7	14	25	13	18
10～14歳	2	7	18	25	78	112	50	110
15～19歳	1	2	4	9	22	43	35	92
20～29歳		2	2	4	5	38	57	102
30～39歳	3	4	4	8	11	30	70	96
40～49歳	5	4	6	12	15	22	64	126
50～59歳		3	9	3	10	23	77	104
60～69歳	1		6	9	8	23	52	112
70～79歳	2		1	1	7	12	30	70
80歳以上		3	4	4	7	16	37	73

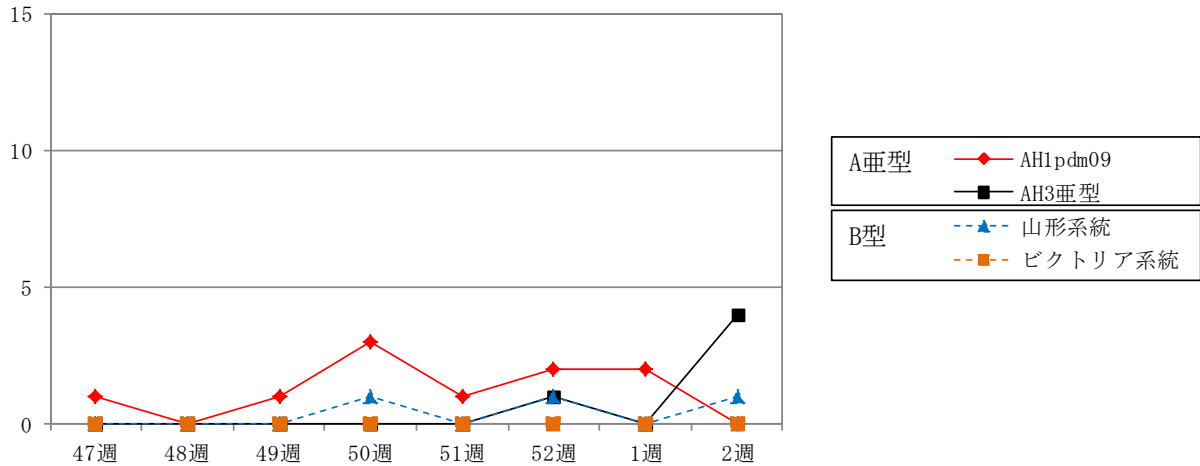
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017					2018		直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計		
		47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週			2週	
提出検体数		4	0	1	4	1	4	2	6 (1)	17 (1)	23 (1)	
検出 状況	A型	AH1pdm09		1		1	3	1	2	2	8	11
		AH3型							1		4	5
	B型	山形系統					1		1		3	3
		ビクトリア系統									0	0
合計		1	0	1	4	1	4	2	5	16	19	

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2017年第51週～2018年第2週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
51	H29.12.18 ~ H29.12.24			梅毒1人			
52	H29.12.25 ~ H29.12.31		侵襲性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
1	H30.1.1 ~ H30.1.7			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 急性脳炎1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
2	H30.1.8 ~ H30.1.14	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人				クロイツフェルト・ヤコブ病1人	

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2017年第51週～2018年第2週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
51	H29.12.18 ~ H29.12.24	1		3			1
52	H29.12.25 ~ H29.12.31	7	3	1	2		
1	H30.1.1 ~ H30.1.7	1				1	
2	H30.1.8 ~ H30.1.14	2	1		1		

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	ボツリヌス症	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	
累積報告数	132	1	5	1	6	2	1	8	1	2	

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	9	11	2	13	3	3	2	54	4	21

分類	五類
疾病名	百日咳
累積報告数	8

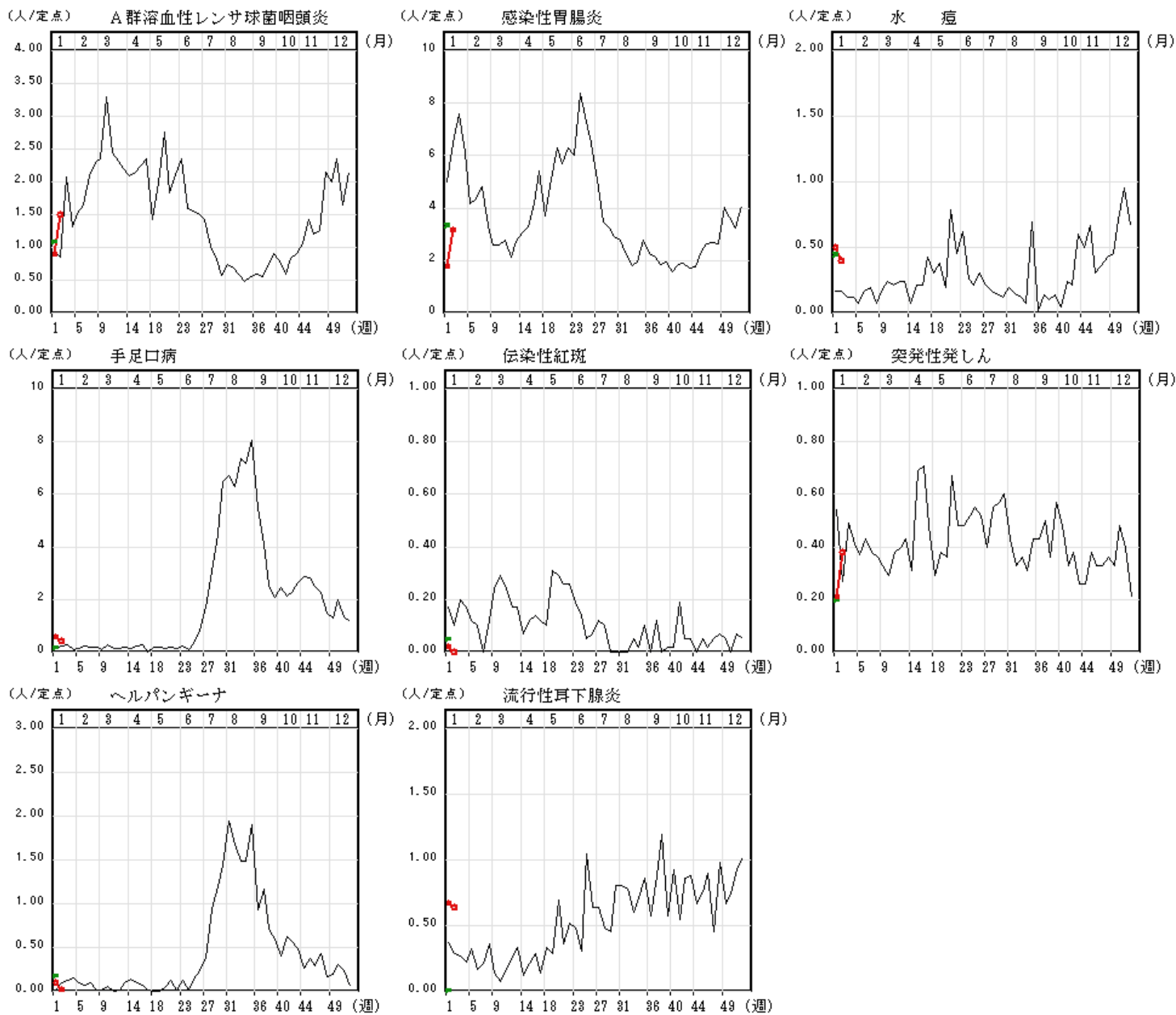
青森県（2018年第1週～2018年第2週までの累計）

分類	二類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	6	2	1	1	1

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第2週、ただし全国は前週）

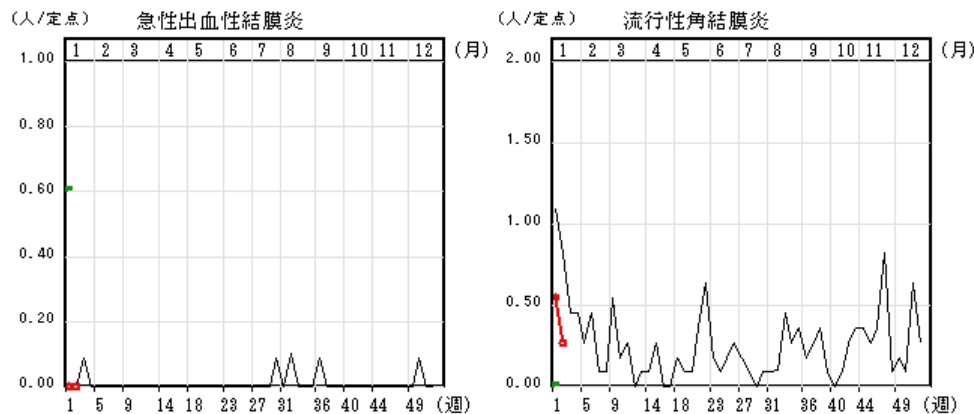
グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×——×は2018年全国





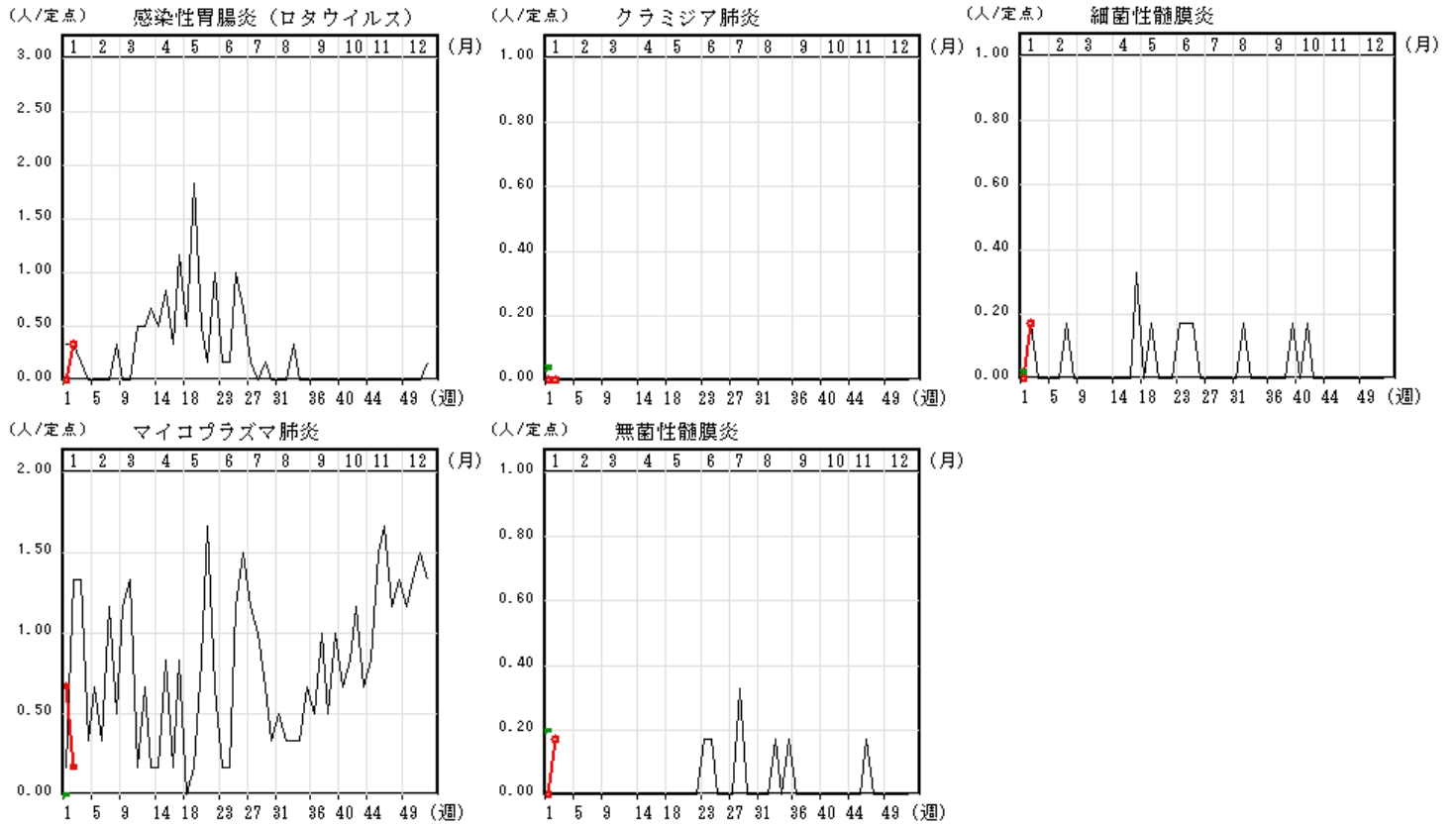
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第2週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第2週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第2週
報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		計 (施設別)
		1週	2週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
障害関係施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
計(月別)	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0